

2016年度(平成28年度・第16期) 事業報告書

【期間:2016年4月1日～2017年3月31日】

目次

1	2016年度を振り返って	2 ページ
2	事業報告書(一覧表)	3 ページ
3	事業報告:NPO 事務支援センター	4 ページ
4	事業報告:ゆうあいセンター	6 ページ
5	事業報告:地域連携センター	8 ページ
6	運営に関する事項	11 ページ
7	活動計算書	14 ページ
8	貸借対照表	16 ページ
9	財務諸表の注記	18 ページ
10	財産目録	19 ページ
11	監査報告書	20 ページ

1. 2016年度を振り返って

2016年はその始まりとなる4月に起きた熊本地震(4月16日)からの一年でした。当法人での直接の支援はできませんでしたが、事務代行を引き受けている全国コミュニティ財団協会が現地に入り、現地の方が現地のために行う活動へのクラウドファンディングと寄付仲介による助成事業として資金仲介を行い、私もその関係で発災の翌週から現地に入らせていただきました。その中で多くの活動者の方と出会い、また、市民による力の重要性とその連携が取れる体制づくりがいかに平時に必要なものであるか実感しました。

また政治との関係でも重要な法案が成立した年でもありました。「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」、いわゆる休眠預金活用です。この法案成立にあたっては、当法人でも公益財団法人みんなでつくる財団おかやまと連携しながら国会議員の方々も交えた勉強会の開催などを行ってきました。毎年700億円程度とも言われる休眠預金が民間による社会課題の解決に活用されることは、地域での人口減少や少子高齢化が進む中で好ましいことである一方で寄付や税とは性格の違う財源であり、その支援を受ける民間組織にはこれまでよりもさらに高い組織や成果に関する情報開示が求められていきます。まさしくNPOの実行力と組織力が問われていく機会になると感じています。一方、法案成立と同じ時期に重要なパブリックコメントが行われました。「SDGs実施指針」についてです。SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月25日-27日にニューヨーク国連本部において150を超える加盟国首脳に参加のもと開催された「国連持続可能な開発サミット」で採択された成果文書「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」でかけられた人間、地球及び繁栄のための行動計画としての目標です。この中には貧困、健康福祉、ジェンダー、働き方など私たちが日ごろから解決に取り組むテーマが多く含まれています。こうした国際的な目標もうまく取り入れながら、取り組みを展開し、協働していくことが必要だと感じる一年でもありました。

そうした状況の中、当法人では「NPO事務支援センター」「ゆうあいセンター(社会参画の推進)」「地域連携センター」の3つのセンター(部署)により引き続きの取り組みを行ってきました。各センターでの主な成果は次項より紹介しま

すが、その中でも新しい動きであったものをここでは、ご紹介させていただきます。

NPO事務支援センターでは、上記の休眠預金活用法の動きや「評価」が重要視されてきた状況の中で、より組織評価に耐えられるNPOの支援を強化させていただくために、全国の同じ志を持つ中間支援組織の皆さまとこれまで培ってきたノウハウを共有し、相互の支援力向上と支援策の合同開発を行うために「NPO事務支援カンファレンス」を立ち上げ、そのキックオフ会を東京にて開催しました。岡山という地域の支援組織である我々の声掛けに応じて、当日には30の都道府県から70名を超える方々にご参加くださいました。今後、さらなる連携を高め、NPOの皆さまの組織基盤強化を図っていきます。あわせて、NPO法人事務力検定もさらに全国に広がり31都道府県となっています。

ゆうあいセンターでは、引き続きNPO法人や市民活動団体の設立支援等に取り組むと共に、様々な組織や個人の様々な形での社会参加促進に取り組みました。ボランティア高校生アワードも4回目を迎えたほか、今年度は関東、近畿、九州のみで開催されていたボランティアコーディネーション力3級検定を初開催しました。また、社会福祉法人の社会貢献がすすめられていく中、状況の調査を行い、そのボランティア受入れの事例共有会も開催しました。

地域連携センターでは、岡山市において、ついに協働のまちづくり条例の改正案が施行され、その推進計画の策定がなされました。当法人でも引き続き、3名のスタッフを市役所内のESD・市民協働推進センターに配置し、協働の推進を図っていきます。また、今年度は3年に一度開催してきた岡山県及び県内27市町村の協働環境調査を実施し、各地域の変化について明らかにしました。一部は後述もしますが傾向の変化がみられる結果となりました。また、長年続けてきたCSR報告書を読む会では、CSRレポートの作成支援にも取り組むこととなり、企業における社会課題解決の取り組み支援にもより踏み込んで行う環境が生まれてきました。

副代表理事 石原 達也

3. 事業報告書

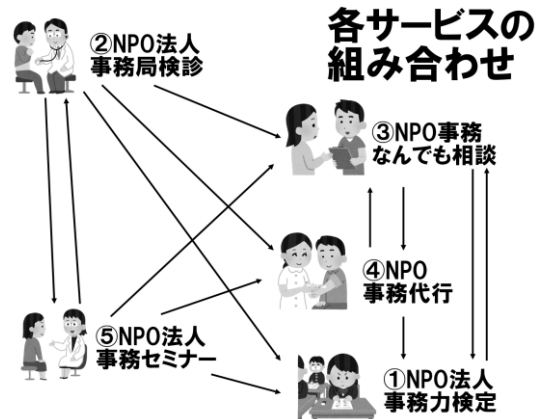
	事業名	事業概要	担当	区分	収益	支出	日時・場所	税法上の取扱
NPO・市民活動団体・ボランティア団体等のネットワーク事業								1,189,855
継続	定例会	会員 NPO 間の情報交換・交流と学習の場提供	事務支援	参加費	0	84,848	別紙のとおり	非収益
継続	非営利組織経営者協会	財団・社団・社福・学校法人等の民間公益セクターの連携のため	地域連携	参加費	0	37,430	別紙のとおり	非収益
継続	中国5県 NPO 中間支援センター連絡会議	中国 5 県の中間支援組織による連携やノウハウ共有	地域連携	自主財源・参加費	676,650	895,067	別紙のとおり	非収益
継続	日本 NPO センター関連会合・CEO 会議	日本 NPO センターによる全国の中間支援組織による会合への参加	地域連携	自主財源	54,300	152,220	別紙のとおり	非収益
継続	会計基準協議会	新会計基準の普及・改正検討	事務支援	自主財源	0	20,290	別紙のとおり	非収益
NPO・市民活動団体・ボランティア団体等の育成・研修事業								70,080
継続	ソーシャルマーケティング研究会	CSR 報告書を読む会、社会事業家勉強会等	地域連携	自主財源	12,000	70,080	別紙のとおり	非収益
NPO・市民活動団体・ボランティア団体等の運営支援事業								31,071,676
継続	ゆうあいセンター管理運営事業	支援センターの管理運営及び付随事業実施(岡山県・指定管理者)	ゆうあい	管理料・利用料	21,988,435	19,371,537	別紙のとおり	収益
継続	NPO 事務支援センター	NPO 法人の手続き事務を検定、検診、相談、代行、講座でトータル支援する。	事務支援	利用料	18,178,134	11,624,144	別紙のとおり	収益
継続	中山間地域協働支援センター	中山間地域の集落リーダーの支援や企業との縁組を支援する。	地域連携	受託料	600,000	2,000	別紙のとおり	収益
継続	おかやま NPO サポート基金	振替口座を利用した市民寄付金の管理と配分	事務支援	寄付金	152,800	73,995	別紙のとおり	非収益
継続	資源提供事業	物品や資金の提供情報の収集と提供	事務支援	自主財源	18,532	0	別紙のとおり	非収益
調査研究、情報収集及び提供								558,523
新規	岡山県内協働環境調査	県内の都道府県の協働環境について明らかにする。	地域連携	自主財源	403,200	558,523	別紙のとおり	非収益
行政・企業等への政策提言及び協働の推進								13,600,931
継続	岡山県 NPO 関連予算説明会	NPO 関連予算の説明を受け、NPO と行政が対話する	地域連携	自主財源	0	73,104	別紙のとおり	非収益
継続	備前県民局管内行政職員研修	管内の行政職員向けの研修を開催する	地域連携	受託料	1,299,672	814,462	別紙のとおり	収益
継続	岡山市 ESD 市民活動センター	岡山市における協働による課題解決と持続可能な地域づくりの推進を総合的に実施	地域連携	受託料	15,782,756	10,737,497	別紙のとおり	収益
継続	倉敷市 協働のまちづくり人材養成事業	倉敷市における協働による課題解決の促進とそのため行政職員、地域向け研修の実施	地域連携	受託料	1,502,995	1,419,573	別紙のとおり	収益
継続	政策提言推進プロジェクト	政策勉強会、政策調査などを会員 NPO 等とも連携して実施する	地域連携	参加費・受託料	1,205,552	103,900	別紙のとおり	収益
継続	講師派遣	役職員を講座等の講師として派遣する	地域連携	謝金	2,772,884	452,395	別紙のとおり	収益
NPO の啓発及び広報活動								797,224
継続	公益ポータルサイト運営事業	岡山県内 NPO の情報開示をすすめるサイトの運営	事務支援	自主財源	0	43,180	別紙のとおり	非収益
継続	機関誌「NPOkayama」発行	機関誌「NPOkayama」の編集・発行(2,000 部)	地域連携	助成金・自主財源	294,000	748,644	別紙のとおり	非収益
継続	メールマガジン発行	メールマガジンを利用した各種情報提供	事務支援	自主財源	60,000	5,400	別紙のとおり	非収益
					65,001,910	47,288,289		47,288,289

NPO事務支援センター

組織基盤強化のための事務支援先も着実に増加。

2016年度は、事務支援センターによる支援件数もさらに高まりました。相談回数は延べ 61 回に及び、また、事務代行も多くの組織の記帳代行や庶務の支援などに組みながら伴走的に支援先のスタッフ育成も補助してまいりました。運営上行き当たる、様々な課題解決の強い味方として専門家の紹介を求める依頼も多く、31名の登録専門家の方と会員 NPO の皆さまの適切な接続をはかる仲介役となりました。また、岡山市の組織基盤強化事業において、事務局検診を市内 13 法人に対して行い、その状況を明らかに支援へとつなげました。あわせて、岡山県、岡山市の所轄庁担当課との情報交換会も定期的に行い、支援での連携を図っていきました。

2017年度は当年度に開始した毎月の自主勉強会開催に加え、さらなるスタッフのレベル向上を図り、支援の拡大に取り組みます。



NPO法人事務力検定の開催地が32都道府県にまで拡大！

2011年度からプログラムの検討・試行を行い、2013年度に正式に自主事業としてスタートした「NPO 法人事務力検定」の開催地が2016年度末までに32都道府県にまで広がりました。

受験者数は約1,000人。「日本で唯一のNPO法人の事務に関する検定」として、全国的な認知と信頼を獲得しつつあります。なお、2017年度には新たに2県での開催が予定されています。

事務力検定 & セミナー開催地 (2016年度末時点)



事務力検定開催都道府県数

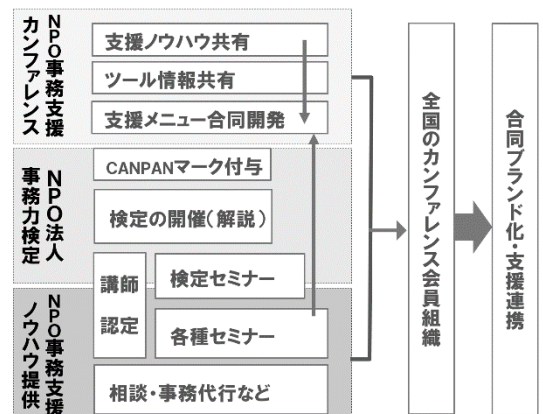
年	2011	2012	2013	2014	2015	2016
数	1	2	6	15	25	15

事務力検定受験者数

年	2011	2012	2013	2014	2015	2016
数	19	42	73	318	341	184

「NPO事務支援カンファレンス」始動！キックオフに全国30地域から参加！

近年、NPO 等の課題解決の取り組みに対する効果的な資金投資に、「評価」を行う動きが高まっています。社会インパクト休眠預金活用法の施行等、さらに評価が求められる機会が増える中で、それに応えられる組織基盤の強化や成果を示せる事業の実施が求められています。そうした中で、当法人がこれまで培ってきた NPO 事務支援のノウハウを全国の中間支援組織と共有し、相互に支援サービスの共有と足りないサービスの開発を行うための協議体として、「NPO 事務支援カンファレンス」を立ち上げました。その紹介とキックオフ会として、2017年2月2日(木)に日本財団ビルで開催しました。当日は30の都道府県から中間支援組織の方々が70名以上ご参加をくださり、このコンセプトを共有すると共に、事務支援に関する意見交換を行いました。今後、会員制の協議会として拡大を目指していき、より支援の体制を強化していきます。



詳細記録(補足事項)

事務局連続セミナー

2016年4月～2017年3月(16回)

@ゆうあいセンター

参加人数: /117名

テーマ:

- ・NPO基礎
- ・正しい会議の進め方
- ・所轄庁手続き
- ・法務局手続き
- ・会計基礎
- ・情報公開
- ・検定対策セミナー
- ・助成金申請書
- ・資料の作り方、伝え方
- ・年末調整
- ・ロジスティック(段取り)
- ・事業戦略
- ・決算・年度末事務

NPO法人事務力検定

2016年4月～2017年3月(23回)

のべ参加人数:259名

開催地(順不同):

岡山県、鳥取県、東京都、島根県
兵庫県、高知県、三重県、奈良県
茨城県、滋賀県、京都府、新潟県
岐阜県、和歌山県、山口県

事務代行

団体数:29団体

出張相談

相談回数:61回

事務局検診

実施団体:1団体

NPOと士(さむらい)。第四回

2016年8月5日(金)

@ランチ&カフェ「タンポポ」

参加人数:18名(登録専門家)

専門家紹介

回数:8回

※登録専門家数:31名(税理士、社労士、弁護士等)

定例会

平成28年度は悪天候により実施しなかった。

会計基準協議会

NPO 法人会計基準協議会・中四国会員組織の情報
交換会及びNPO 法人会計基準に関する
所轄庁ブロック会議

2016年10月20日(木)

@高知市市民活動サポートセンター

石原副代表理事が参加。

おかやま NPO サポート基金

NPO の事業継承支援プログラム

○プログラム A(事業継承支援)配分団体:

- ・NPO 法人勝山・町並み委員会
- ・NPO 法人赤磐市市民活動支援センターどんぶらこ
- ・NPO 法人岡山市子どもセンター

○プログラム B(次世代育成支援)配分団体:

- ・NPO 法人岡山県腎臓病協議会

資源提供事業

今年度は実施しなかった。

講師派遣

講師・委員派遣回数:68回

組織基盤強化事業派遣回数:25回

公益ポータルサイト運営事業

掲載団体数:31法人

- ・情報開示レベル5法人数:7法人
- ・情報開示レベル4法人数:12法人
- ・情報開示レベル3法人数:7法人
- ・情報開示レベル2法人数:2法人
- ・情報開示レベル1法人数:2法人

メールマガジン発行事業

発行回数:13回/年

登録数:261

ゆうあいセンター

学校～施設～団体まで、幅広い社会参画の拡大

社会参画の拡がりを企図し、NPO 法人にとどまらず多様な分野の団体・機関を対象とした事業を展開しました。(表中の数字はいずれも 2016 年度実績)

分野	数	主な関係事業	ねらい
教育機関 (小学校～大学)	23 校	<ul style="list-style-type: none"> 岡山高校生ボランティア・アワード (出場校や実行委員としてのかかわり) ボランティア先生(小・中学校での出前授業) 大学ボランティアセンター連絡会 ボランピオ(ソーシャルライターとして) 出前講座(講師派遣・依頼に基づく講座実施) 	<u>市民性(citizenship)の涵養</u> 若者を対象とした事業については、参加者自身が「地域づくりの主役である」という気付きを獲得し、具体的な行動へ結び付けられることを達成目標とし、機会提供と場づくりに取り組んでいます。
医療・福祉関係施設 医療・福祉関係機関	54 組織	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの力を引き出し、より良い社会福祉施設・病院づくりを目指すあなたのための「ボラマネ・カフェ」 よりよい社会福祉施設・病院づくりを目指すあなたのための「受け入れ事例報告会」－参加及び事例提供者 出前講座(講師派遣)－依頼に基づく講座実施 ボランティアマネジメント相談対応 	<u>地域福祉の拠点機能強化</u> ボランティア活動の場に選ばれやすい「医療・福祉施設」。それら施設のボランティア受入体制整備支援に取り組むことにより、市民参加の推進を図っています。同時に地域福祉の拠点機能を発揮できる、社会福祉法人等の地域貢献活動のモデルケースづくり(発掘)を進めています。
企業	2 組織	<ul style="list-style-type: none"> CSR 相談対応 	<u>新たな担い手の可能性開拓</u> 多様化する社会課題解決に向けて、企業と NPO との協働という視点から「新たな担い手」を生み出す取り組みを開始しました。

個々の希望とライフスタイルにあわせたボランティアコーディネート

個々人の地域社会への接続を促すために活動相談者へのボランティアコーディネーション及びゆうあいセンター内でのボランティアマネジメントに取り組みました。

(1)相談対応

NPO 法人設立・運営に関する相談	130 件
ボランティア活動相談	76 件

(2)ゆうあいセンターボランティア

公共施設として社会参画の機会と場を広く県民に提供すると共に、利用者がより主体的にセンター運営にかかわれる仕組み構築を目的として、ゆうあいセンター運営ボランティアを導入しています。

実人数	14 名	主な活動プログラム ・フロアマネジメントに関する活動(図書紹介、インクカートリッジ箱詰め、新聞記事等のポップ作成、チラシ大賞、各種環境整備) ・事業の運営補助(例:ふろしき市、高校生アワード) ・事業の企画運営(例:ゆうボラおかめ茶屋)
延べ人数	106 名	
延べ活動時間数	約 338 時間	

詳細記録(補足事項)

特定事業

I. ボランティア・NPO 専門相談事業

- (1)年間相談件数:6件
(会計2件、法律2件、税務2件、労務0件)
- (2)よくある質問と回答(FAQ)作成:
14の質問と専門家の回答をweb上に掲載。

II. NPO 支援組織スキルアップ事業

- (1)市町村ボランティア・NPO 活動支援施設情報交換会
(2回開催)参加人数8名
- (2)情報収集と提供:各地域の活動共有を目的とし、各地から寄せられた情報をweb上に掲載。
- (3)企画立案支援
 - ①「小商い勉強会 in 奈義」第二部
(特定非営利活動法人みんなでしようえい)/15名
 - ②「赤磐ボランティアフェスティバル」
(赤磐市社会福祉協議会)/54名
- (4)研修会
 - ①ボランティアコーディネーション力3級検定/57名、
 - ②小商い勉強会 in 奈義」第二部/15名

III. ボランティア・NPO人材育成研修事業

	(1)組織マネジメント	(2)事務能力向上 (セミナー&個別相談会)
備前	あなただからできる! 社会の変え方。(23名)	岡山地方法務局 (12名・6団体)
備中	ソーシャルライター入門 講座(22名)	岡山東税務署 (6名・5団体)
美作	小商い勉強会 in 奈義 第一部(30名)	津山年金事務所 (3名・2団体)

IV. ボランティア・NPO 活動情報発信事業

- (1)web マガジン「ボランピオ」(4回発行)
ソーシャルライターミーティング:3回
参加人数8名
- (2)その他
ゆうあいメール通信:登録者数91名
ボランティア情報 Mail-NEWS :登録者数273名
facebook ページ:フォロワー1,007名
おかやまシェア・ウェブ:記事34件
Social GOOD Okayama :記事37件

自主事業

I. 岡山県及び県内 27 市町村における市民の社会参加状況調査

県内 27 市町村における市民活動支援施設の現状と整備の方向性について、アンケート調査を実施。

II. 多様な社会参画を促すための組織づくり推進プログラム

県内の NPO、公共施設、社会福祉施設等のボランティアやボランティアコーディネーション等への理解促進を図りボランティア環境の醸成を図る。

- (1)「ボラマネ・カフェ」
6回実施、参加人数68名
- (2)「受け入れ事例報告会」
事例報告8件、参加人数41名

III. ボランティア・NPO スタートアップ支援プログラム

- ①NPO 法人設立入門講座<基礎知識編>:41名
- ②NPO 法人設立入門講座<書類作成編>:26名
- ③ボランティア入門講座:26名
- ④ゆうボラおかめ茶屋:31名
- ⑤出前講座:23件、435名

IV. 若者の社会参画推進プログラム

- ① 岡山高校生ボランティア・アワード
出場校(者)7校、参加者126名
実行委員10名、学生ボランティア2名
(実行委員会:2回実施、8名)
- ②大学ボランティアセンター連絡会
県内大学ボランティアセンター職員等6名
- ③ボランティア先生
養成講座:4回実施、8名
実施3回実施、受講生徒303名、ボランティア7名
- ④その他
職場体験の受入や、大学生を対象としたfacebook ページからの情報発信を実施した。

V. 人と活動を繋げるための交流プログラム

- ① CSR サマーセミナー
3回実施、35名
- ② ゆうあいセンターふろしき市
来場者128名、出店12団体

VI. 運営委員会

- 2回実施。

地域連携センター

岡山市「協働のまちづくり条例」15年ぶりに改正

2016年4月1日に岡山市「協働のまちづくり条例」が改正施行されました。それにより岡山市では「協働推進計画の策定」、「協働推進員(岡山市職員が兼ねる)の設置」、「優れた協働事例の表彰制度の創設」などの様々な協働推進施策が具体的に動き始めています。2013年に「ゆうあいセンター」が実施した「協働環境調査」の結果、岡山市は他の政令指定都市と比べて協働環境の整備が遅れていることが明らかになりました。その後、岡山市長選挙立候補予定者に対する「公開質問状」の実施、大森岡山市長へのインタビュー(機関紙「NPOokayama」の取材)、他のNPO関係者(NPO・協働推進協議会)との政策提言など、様々な働きかけを続けてきた結果、この数年で岡山市の協働環境は大きく改善されました。それを象徴する出来事がこのたびの2016年度の条例改正となります。

「岡山市ESD・市民協働推進センター」事業では、改正条例の普及に加えて「協働推進計画」策定を目的としたフォーラムや企業・若者との協働促進など、新たな取り組みをスタートさせました。

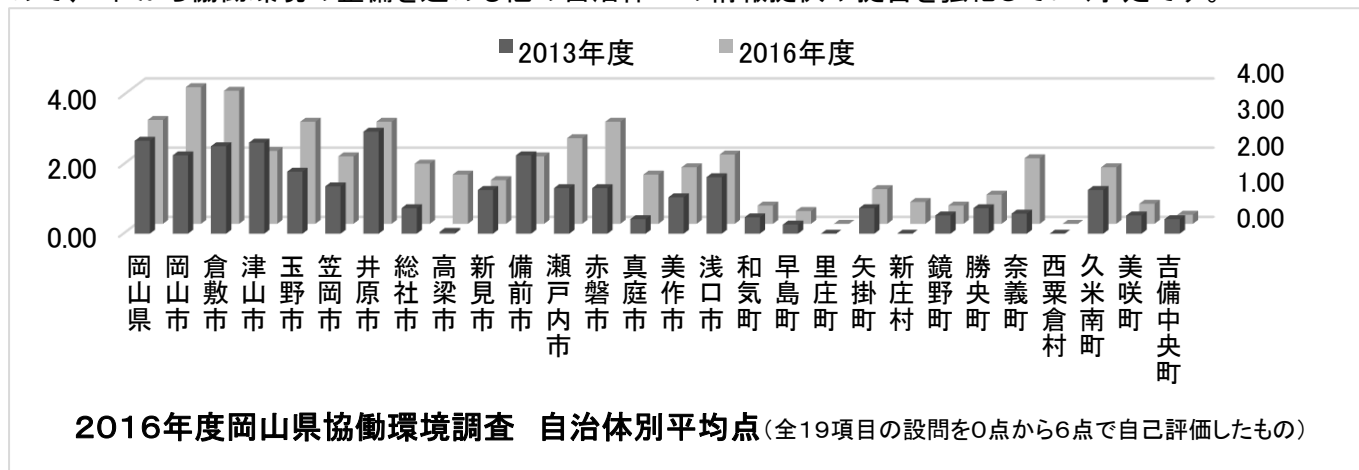


「条例市民案」を市長に提出する「岡山市・NPO協働推進協議会」。座長は当法人副代表理事の石原達也(2015年6月1日)

2016年度「岡山県協働環境調査」を実施しました

2016年度は2013年度以来となる岡山県内27市町村を対象とした「協働環境調査」を実施しました。2013年度調査から20点以上の改善が見られた自治体は岡山市、赤磐市、高梁市、倉敷市、奈義町、玉野市、瀬戸内市(以上、改善された点数の大きい順)となりました。本調査の結果を各自治体やNPO関係者と共有しながら、2017年度も岡山県内の協働環境の整備に寄与してまいります。

また地域連携センターでは岡山市や倉敷市との協働を通じて得た事業成果やノウハウの可視化・体系化を進めて、これから協働環境の整備を進める他の自治体への情報提供や提言を強化していく予定です。



2016年度岡山県協働環境調査 自治体別平均点(全19項目の設問を0点から6点で自己評価したもの)

CSR 支援は「勉強会」から「レポート作成支援」へ

当法人も世話役をつとめる「CSR 報告書を読む会」では、2012年から県内企業のCSR(企業の社会責任)の取り組みを社会責任の国際規格であるISO26000に照らし合わせて学ぶ勉強会を開催し、これまで8社の県内企業の取り組みを共有してきました。

今年度は同様の勉強会を続けると共に、CSRに取り組むことがどのような経営的な効果があるのか分析する勉強会を世話役で行うと共に、勉強会参加企業のCSRレポート作成の支援を開始しました。今後も支援を拡大し、企業、社員、社会の三方よきなCSRの普及を図っていきます。



詳細記録(補足事項)

非営利組織経営者協会

経営者インタビューを実施し機関誌に掲載。

機関紙「NPOokayama」発行

発行回数:4回/年 発行部数:4,000部

地方創生、会議、協働環境調査をテーマに発行。

中国5県中間支援組織連絡協議会

構成団体(順不同):(特非)ひろしまNPOセンター、やまぐち県民活動支援センター、(公財)とっとり県民活動活性化センター、(公財)ふるさと島根定住財団

(1)2016年5月18日(木)@岡山

(2)2016年7月12日(火)@広島

(3)2017年2月9日(木)@岡山

※中国労働金庫のNPO寄付システム会議を兼ねる。

日本NPOセンター関連会合・CEO会議

(第27回)2016年4月21日(木)、22日(金)

(第28回)2016年11月26日(火)

(第29回)2017年1月27日(金)

その他、ICT支援者ネットワーク、休眠預金活用法に関するチーム、NPO法制度等改革推進会議へも副代表理事の石原が参加した。

ソーシャルマーケティング研究会

【CSR報告書を読む会】

①CSR報告書を読む会(当法人も世話役)

毎月1回の定例会でCSRの推進検討を行った。

②CSRレポート作成支援(上記、読む会にて)

支援先:株式会社マスカット薬局

【大和リースとの協働】

北長瀬駅前にあたらに建設される岡山市西部新拠点において大和リースが優先交渉権をもって建設を行う民間商業施設内にも設置するまちづくり拠点についてその内容検討を協働で行った。

【おかやまマルシェ協会の支援】

昨年度事業で設立支援を行った「おかやまマルシェ協会」の運営支援を行い、アリオ倉敷における「いろいろマルシェ」のマッチングなどを行った。

中山間地域協働支援センター

定例会へ4回参加し企画や調整を支援した。

岡山県及び県内27市町村協働環境調査

2013年度からの経年変化を調査した。

調査対象:岡山県及び県内27市町村(回答率100%)

調査期間:2016年8月~11月

岡山県NPO関連予算説明会

2017年3月17日(金)@きらめきプラザ3階

参加者:40名 満足度(平均):79点

休眠預金等活用法説明(内閣府)、法人登記事務説明(岡山地方法務局)を兼ねて開催。

政策提言推進プロジェクト

【県内市町村の首長選挙における公開質問】

以下の自治体における首長選挙の立候補予定者に対して公開質問を実施、結果をweb公開した。

久米南町、吉備中央町、高梁市、岡山県、新見市、鏡野町、赤磐市

【個別ネットワークの形成支援】

○岡山貧困対策ネットワーク会議の支援

岡山県内の貧困支援に取り組むNPO、社会福祉施設、弁護士、養護施設、教育機関等によるネットワークの政策提言や資金調達の支援を行った。

○岡山市内の都市公園のパークマネジメント支援

石山公園、西部総合公園など、岡山市内の都市公園に関してパークマネジメント導入に向けた市民による動きについて相談対応等で支援を行った。

【市民参加による政策形成支援】

以下の会議へファシリテータを派遣した。

①岡山市「第4次参画プラン」市民ワークショップ

②岡山市「第6次総合計画」市民ワークショップ

③浅口市「都市計画マスタープラン」市民ワークショップ

【休眠預金活用法の後押し】

2016年12月に成立した「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」について、2014年、2015年と勉強会を開催してきた。成立後は休眠預金国民会議の解散に伴い結成された「休眠預金「未来構想」プラットフォーム」に副代表理事の石原が参画した。

※次頁へ続きます。

備前県民局管内行政職員研修

【実務担当者研修】

笑って学ぼう！実務に活かせる協働基礎講座

2016年5月12日(木)@備前県民局

講師:早瀬 昇さん(日本NPOセンター代表理事)

参加者:39名 満足度(平均):86点

【幹部研修】

人の動きとお金の流れを変える協働での地域改革

2016年9月6日(火)@備前県民局

講師:深尾 昌峰さん(龍谷大学政策学部准教授)

参加者:29名 満足度(平均):86点

【ワークショップ】

協働で地域課題解決ワークショップ

(第1回)2016年6月7日(火)@備前県民局

参加者:22名 満足度(平均):87点

(第2回)2016年6月24日(金)@備前県民局

参加者:27名 満足度(平均):83点

倉敷市協働のまちづくり人材養成事業

【市民と行政の協働実践事業】

(1)協働事業洗い出しのための研修会

2016年5月27日(金)@倉敷市役所

参加者と満足度(平均):

午前 64名/71点 午後 62名/74点

(課題解決ワークショップ)

2016年8月4日(木)@倉敷市役所

参加者:43名 満足度(平均):85点

【地域づくり研修会(講師派遣)】

①わがまち一番！地域の課題解決応援講座

2016年6月2日(木)@ライフパーク倉敷

②地域の身近な助け合いの手法を学ぶ

2016年12月15日(木)@ライフパーク倉敷

【高梁川流域協働推進会議】

流域7市3町の協働担当者により提案型補助事業の審査基準・評価等の方法検討、地縁組織向けの会計ソフト開発、各地の取り組みや課題共有を行った。

(1)2016年5月19日(木)@まびいきいきプラザ

(2)2016年7月15日(木)@真備支所保健福祉会館

(3)2016年8月29日(月)@まびいきいきプラザ

(4)2017年2月7日(火)@真備支所保健福祉会館

【生きるを支えるフォーラム】

2016年10月28日(金)@くらしき健康福祉プラザ

参加者:約200名

講師:清水康之さん(ライフリンク代表)

岡山市ESD・市民協働推進センター

【相談対応】開所:240日

相談件数:298件 来所人数:のべ566人

【市民協働事業化・一般施策化支援】

支援件数:14件

【課題解決ワークショップ】

(第1回)2016年10月4日(水)@岡山市役所

参加者:65名 満足度(平均):77点

(第2回)2016年12月19日(水)@岡山市役所

参加者:58名 満足度(平均):77点

(若者)2016年11月18日(金)@KAMP

参加者:45名 満足度(平均):87点

(SDGs・企業)2016年8月31日(金)@岡山市役所

参加者:129名 満足度(平均):82点

【市民協働フォーラム】

(第1回)2016年11月1日(火)@岡山市役所

参加者:64名 満足度(平均):75点

(第2回)2017年2月19日(火)@岡大Jホール

参加者:170名 満足度(平均):90点

【コミュニティ・オーガナイズング・ワークショップ】

2016年7月23日(土)、24日(日)@岡山県青年館

参加者:17名 満足度(平均):98点

【地域リーダー研修会】

2017年1月28日(土)@岡山市役所

講師:中曾まゆみさん(宇治地域市民センター)

講師:國米彰さん(NPO法人スマイル・ちわ)

参加者:23名 満足度(平均):82点

【地域協働フォーラム】

2016年11月3日(木・祝)岡山県生涯学習センター

参加者:61名 満足度(平均):87点

【ESD 大学生インターンシップ】

(夏季)2016年8月23日~9月9日

参加学生:9名 受入団体・施設数:9

(冬季)2017年2月21日~3月7日

参加学生:11名 受入団体・施設数:6

6. 運営に関する事項

(1) 総会

通常総会	開催日	2016年5月28日(土)15:00～17:00
	場所	岡山市男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」会議室
	出席	44名(本人出席19、委任状21、書面評決4、欠席31)
	決議事項	・2015年度(平成27年度・第15期)事業報告及び決算報告について ・2016年度(平成28年度・第16期)事業計画及び活動予算について ・理事・監事の選任について

(2) 理事会

※場所はいずれも「岡山県ボランティア・NPO活動支援センター『ゆうあいセンター』」

第1回	開催日	2016年4月28日(木)19:00～20:45
	出席	14名(本人出席10名、委任状4名、欠席3名)
	決議事項	・2016年度事業計画及び予算について ・2016年度総会議案書について ・会員定例会の開催について ・2016年度理事会スケジュールおよび代表理事選挙の実施について
第2回	開催日	2016年5月12日(木)19:00～20:45
	出席	14名(本人出席11名、委任状3名、欠席3名)
	決議事項	・2016年度総会議案書について ・役員報酬について ・矢掛町協働事業審査委員会委員への就任について
第3回	開催日	2016年6月9日(木)19:00～20:45
	出席	13名(本人出席9名、委任状4名、欠席1名)
	決議事項	・2016年度代表理事・副代表理事の選出について
第4回	開催日	2016年7月28日(木)19:00～20:45
	出席	14名(本人出席10名、委任状4名)
	決議事項	・次回理事会等の開催について
第5回	開催日	2016年9月30日(木)19:00～20:45
	出席	12名(本人出席9名、委任状3名、欠席2名)
	決議事項	・労働契約書(パート・アルバイト)の改訂について ・次年度事業方針について
第6回	開催日	2016年11月25日(金)19:00～20:45
	出席	12名(本人出席8名、委任状4名、欠席2名)
	決議事項	・おokayama NPO サポート基金について ・岡山県 NPO 関連予算説明会について ・通常総会の開催日時・場所について ・会員定例会(新年会)について ・新年度事業方針について
第7回	開催日	2017年2月23日(木)19:00～20:45
	出席	12名(本人出席10名、委任状2名、欠席2名)
	決議事項	・次年度事業計画及び予算について ・市民活動を取り巻く社会情勢について
第8回	開催日	2017年3月23日(木)19:00～20:45
	出席	13名(本人出席12名、委任状1名、欠席1名)
	決議事項	・次年度事業計画及び予算について ・次年度職員体制について ・総会開催スケジュールについて

(3) 議案検討会

- ・出席者: 代表理事、副代表理事、理事
- ・場所: 当法人事務所
- ・役割: 理事会の開催にあたり、理事会議案の精査を行う会議。
- ・開催頻度: 年 8 回。理事会の 2 週間前に開催

(4) 補助金・助成金

補助・助成機関名	内容	金額
社会福祉法人 岡山県共同募金会	機関誌 NPOkayama 印刷費助成	270,000 円

(5) 外部委員会への参加など

下記の審議会などに役員を委員として派遣した。

委員会等名	委員名
岡山県社会福祉協議会 理事	米良代表理事
岡山県子ども子育て会議 委員	糸山副代表理事
美作県民局コミュニティビジネスプラン・コンテスト審査委員	石原副代表理事
岡山市協働推進委員会 副委員長	石原副代表理事
岡山 ESD 推進協議会 運営委員	石原副代表理事
おかやま COC+ 推進協議会 委員	石原副代表理事
エコパートナーシップおかやま 企画運営委員会 委員	川上理事
岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会 委員	川上理事
美作県民局生き生き美作協働事業 審査委員	鈴木理事
あさくち未来デッサン 審査委員	高平理事
岡山県備前県民局 協働推進アドバイザー	高平理事
岡山県備中県民局 協働事業審査委員	高平理事
瀬戸内市市民活動応援補助金 審査会長	高平理事
矢掛町 協働事業審査委員	高平理事
岡山市総務・市民政策審議会 委員	加藤事務支援センター長
岡山県生涯学習センター運営委員会 委員	西村ゆうあいセンター長
岡山県男女共同参画推進センター運営委員会 委員	西村ゆうあいセンター長

(6) 管理するウェブサイトなど

下記のウェブサイト、フェイスブックページなどを運営し情報発信を行った。

ウェブサイト名	URL
NPO 法人岡山 NPO センター	http://www.NPOokayama.org/
ブログ「岡山 NPO センターからのご案内」	http://blog.canpan.info/NPOokayama/
ブログ「機関誌 NPOokayama」バックナンバー	http://blog.canpan.info/NPOokayamak/
ブログ「岡山県内で開催される首長選挙立候補者への NPO からの公開質問状」	http://blog.canpan.info/NPOokayama2/
NPO 事務支援センター	http://www.NPOokayama.org/NPO-gym/
地域連携センター	http://www.NPOokayama.org/renkei/
岡山県ボランティア・NPO 活動支援センター「ゆうあいセンター」	http://youi-c.okayama-share.jp/
おかやまシェア・ウェブ	http://okayama-share.jp/
SOCIAL GOOD OKAYAMA !	http://okayama-share.jp/portal/
公益ポータルサイト NPOokayama	http://fields.canpan.info/partner/organization/NPOokayama/
ブログ「第 5 回都道府県、主要市における NPO との協働環境に関する調査」	http://blog.canpan.info/kyoukantyou5/
おかやまプロボノプロジェクト Gift	https://sites.google.com/site/probonogift/
Facebook 岡山 NPO センター	http://www.facebook.com/NPOokayama
Facebook ゆうあいセンター	https://www.facebook.com/youic
Facebook NPO 事務支援センター	https://www.facebook.com/NPO.office.support.center
Facebook NPO 法人事務力検定	https://www.facebook.com/NPO.jimu.ken
Facebook 地域連携センター	https://www.facebook.com/collabo.okayama
Facebook ソーシャルライター	https://www.facebook.com/socialwriter.japan
Facebook ボランピオ×ソーシャルライター(ゆうあい)	https://www.facebook.com/volunpio
Facebook 子どもボランティアプログラム(ゆうあい)	https://www.facebook.com/youikobora
Facebook Spoon ! -岡山の大学と NPO の連携プロジェクト-	https://www.facebook.com/Spoon
Facebook Csr 報告書を読む会(岡山)	https://www.facebook.com/csr.rr.okayama
Facebook SOCIAL GOOD OKAYAMA !	https://www.facebook.com/Social-GOOD-Okayama-213996095409608/
Twitter 岡山 NPO センター	http://twitter.com/#!/NPOokayama_main